

10周年
.....
木塾開講

木塾

ほく

じゆく

木と建築を学ぶ

第10期 受講生募集

「木塾」は「個性の発露と無限の表現」を理念に掲げて2008年に開講し、10周年を迎えました。今、なぜ『木造』か？と問い、今まで木材と木造建築を学んできましたが、今年度は「木造の可能性を求めて」をテーマに勉強したいと思います。

募集対象：木材・木造建築に関心を持っている方

募集人員：40名

講座回数：全4講座（単体講座での申込可能）

木塾10周年記念講演 ほか（※別途）

開催日：裏面に記載

開催場所：講座により異なります（裏面に記載）

受講料：全4講座 建築士会会員12,000円、非会員20,000円、学生6,000円

1講座あたり 建築士会会員5,000円、非会員7,000円、学生2,000円

受講受付後、一括払いをしていただきます。

C P D：各3単位（認定予定）

応募期間：平成29年8月1日～8月31日（受講申込者には改めて詳しい内容をFAXいたします）

問合せ先：（公社）愛知建築士会事務局（TEL052-201-2201 FAX052-201-3601）

主催 （公社）愛知建築士会・木塾委員会

木と建築を学ぶ 木塾 第10期「木造の可能性を求めて」

講座	日時・場所	講座内容(予定)
第一講座	平成29年 9月20日(水) 13:00～16:30 愛知建築士会 会議室 名古屋市中区栄二丁目10番19号 名古屋商工会議所ビル9階	「地震で壊せば木造が解る！～E-ディフェンス実大実験から在来木造を学ぶ～」 構造物が地震により壊れていく過程を調べられる実験施設E-ディフェンスでは数々の実大震動破壊実験が行われてきました。今講座では特に在来木造に対して行われた実験を取りあげ、在来木造が地震に対していかに耐え、いかに壊れてゆくのかを学びます。 講師には防災科学技術研究所にてE-ディフェンスの実験に携わってこられた清水氏をお迎えして、破壊状況の調査をされた体験と実験のデータをもとに講義していただきます。木造がいかに壊れるかを知ることで、木造の耐震性確保の実務の役に立つ講座となります。 講師 相山女学園大学 講師 工学博士 清水秀丸 氏
第二講座	平成29年 10月21日(土) 13:15～16:15 日本特殊陶業市民会館 第一会議室 (名古屋市民会館) 名古屋市中区金山一丁目5番1号	「今に生きる数寄屋」 水澤工務店は創業102年、「近代数寄屋」を確立した吉田五十八先生、谷口吉郎先生、村野藤吾先生、堀口捨己先生などの名建築家との仕事では持ちうる限りの技術と知識、知恵を振り絞ってご要望に応じてきた歴史があります。「近代数寄屋」となった今も、「近代数寄屋の名建築家」から培った「水澤の流儀」をしっかりと技術と精神の面で守り続けていることを2つの施工例を中心にをご紹介します。 講師 株式会社 水澤工務店 取締役工事部長 川嶋健史 氏 設計部課長 黒木博臣 氏
第三講座	平成29年 11月11日(土) 13:00～16:30 愛知建築士会 会議室 名古屋市中区栄二丁目10番19号 名古屋商工会議所ビル9階	「一般流通材を用いた中大規模木造の設計手法と実施例」 中大規模木造建築の実務設計上のハードルは、防耐火法規、コスト、構造計画などである。本講義では、これら課題の解決策を示したうえで、住宅用の一般流通材とプレカットを用いて経済的かつ合理的な中大規模木造をつくるための設計手法について、さまざまな実例を紹介しながら解説する。 講師 東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授 ホルツストラ主宰 稲山正弘 氏
第四講座	平成30年 2月10日(土) 13:00～16:30 愛知建築士会 会議室 名古屋市中区栄二丁目10番19号 名古屋商工会議所ビル9階	「新しい木構造の面白さ」 いわゆる壁量計算に代表される従来の木造構造に留まらず、必要に応じて許容応力計算や、混構造を駆使した木造住宅や中規模木造建築。施主・意匠設計者の要望に対し、どのような構造設計方針を立て、如何に求められる空間を実現しつつ構造性能を確保するのかを、若手構造設計者 安江氏の手掛けた構造設計物件を事例にご紹介します。紹介物件は一般的な木構造とは少し異なりますが、木構造の可能性と面白さを感じていただければ幸いです。 講師 有限会社ワークショップ名古屋事務所 安江一平 氏

オープン講座(別途申込必要・技術研修委員会共催) 平成29年9月以降募集予定

第一講座	平成29年 10月24日(火)	「耐力壁実大実験」 木塾恒例の実験講座です。実大の耐力壁を作成し実際に加力することで、変形に伴う耐力発揮の様子を確認し、破壊に至る特性を知ります。今年採用する試験体は、一般的な土壁(荒壁)の真壁耐力壁です。
第二講座	平成30年 1月27日(土)	【木塾10周年記念講演】「(仮)伝統的構法の現状について」 講師 立命館大学 衣笠総合研究機構 歴史都市防災研究所 教授 京都大学 名誉教授 鈴木祥之 氏

「木塾」申込書 申し込み期限 平成29年8月31日(木)まで (公社)愛知建築士会 FAX052-201-3601

下記必要事項をご記入のうえ(公社)愛知建築士会までFAXにてお申し込みください。

参加者氏名	フリガナ		
連絡先	〒	FAX	TEL(携帯)
		E-mail	
会社名又は所属先			
いずれかに☑をつけてください	<input type="checkbox"/> 会員(支部名)	<input type="checkbox"/> 非会員	<input type="checkbox"/> 学生
参加希望講座(○を付けてください)	全講座 ・ 第一講座 ・ 第二講座 ・ 第三講座 ・ 第四講座		

★塾名の由来 木造の原点は樹木にあり、樹木は木理(ぼくり)を重ね大木となる。

★木塾の理念 個性の発露と無限の表現を定めています。